

oeregrine

Assetbenter SMRMQ

リリースノート

© 2008 Peregrine Systems, Inc.
All rights reserved.

本書に記載されている情報は、Peregrine Systems, Inc.が所有し、Peregrine Systems, Inc.の書面による許可なく使用または開示することはできません。本書の一部または全部を、Peregrine Systems, Inc.の事前の書面による許可なく無断で複製することを禁じます。本書に記載されている商品名は、該当する各社の商標または登録商標です。

Peregrine Systems®およびAssetbenter®は、Peregrine Systems, Inc.の商標です。

本書で説明されているソフトウェアは、Peregrine Systems, Inc.とエンドユーザ間で締結されるライセンス契約に基づいて提供されます。契約の条項に従って、ソフトウェアを使用する必要があります。Peregrine Systems, Inc.は、本書の内容については一切の責任を負いかねます。また、本書の内容が予告なく変更されることもあります。本書の最終バージョンの日付を確認するには、Peregrine Systems, Inc.のカスタマサポートまでお問合せください。

デモ用データベースと本書の例に使用されている団体名および個人名は架空のものであり、本ソフトウェアの使用方を説明するためのものです。現在、過去を問わず、実在する団体や個人とのいかなる類似もまったくの偶然によるものです。

本製品に関する技術情報の請求、またはライセンスをお持ちの製品に関するマニュアル類の請求については、Peregrine Systemsのカスタマサポート (support_peregrine.com) までお寄せください。

本マニュアルに関するご意見やご要望は、Peregrine Systems, Inc.の出版部 (doc-comments_peregrine.com) までお寄せください。

本書の内容は、ライセンス契約に基づくプログラムのバージョンSIRに適用されます。

Assetbenter

目次

はじめに	7
P. 本書の内容	9
Q. 関連マニュアルおよび動作環境	PP
関連マニュアル	PP
動作環境	PR
3. 新機能の概要	PT
バージョンSIRIQ	PT
履歴 L バージョンSIRIP	PU
履歴 L バージョンSIRIO	PU
履歴 L バージョンSIQIP	PU
履歴 L バージョンSIQIO	PV
履歴 L バージョンSIPIO	PV
履歴 L バージョンSIOIO	PV
S. 「.ini」および「.cfg」ファイル	P9
使用可能な「\ini」および「\cfg」ファイル	PX
「\ini」ファイルの変更	QQ

T. Assetbenterの旧バージョンのアップグレード	Q9
U. 修正された欠陥の一覧	3P
バージョンSIRIQ M	RP
履歴 L バージョンSIRIP M	RS
履歴 L バージョンSIRIO M	RT
履歴 L バージョンSIQIP M	RV
履歴 L バージョンSIQIO M	RV
履歴 L バージョンSIPIIP M	RW
履歴 L バージョンSIPIO M	SO
7. お問い合わせ先	SP
インデックス	S3

はじめに

Assetbenter SIRIQでは、新機能の追加と、多数の問題点の修正が行われています。

本書またはその他のAssetbenterマニュアルに記載されていない最新情報については、Assetbenterのインストール先フォルダに入っている「qeadmell.txt」ファイルを参照してください。

P | 本書の内容

本書の内容は次のとおりです。

- 関連マニュアルおよび動作環境に関する情報
- Slixバージョンに追加された新機能の一覧（一部）
- Assetbenterの設定ファイルに関する詳細情報
- バージョンS11010とバージョンS1111Q間で修正された欠陥の一覧表
- 旧バージョンのAssetbenterをアップグレードする手順
- 詳細についてのお問い合わせ先

Q

関連マニュアルおよび動作環境

関連マニュアル

Assetbenter SIRIQに付属している関連マニュアルは、以下のとおりです。

- インストール
- コンセプトと導入
- はじめに
- アクセスビリティオプション
- 主要テーブル
- カタログ
- ポートフォリオ
- 契約
- 調達
- ファイナンス
- ケーブル
- 整合性チェック
- 管理
- Assetbenterの高度な使い方
- バーコードによる棚卸
- cesktop Administration

- バージョンR1xとS1xの相違点
- マイグレーション
- プログラマーズリファレンス
- Assetbenter v eb

上記のマニュアルは、以下のフォーマットで入手可能です。

- 「chm」形式にコンパイルされたオンラインヘルプ。アプリケーションから直接アクセスできます。
- Adobe Acrobat形式。ファイルを最適な条件で表示するためには、Acrobat `qe\derバージョンT1xを v eb` サイト <http://www.adobe.com/products/acrobat/nr/stepQ1.html> からダウンロードし（無料）、インストールされるようお勧めします。

注意:

Adobe Acrobat形式の全マニュアルは、Assetbenterインストール用bcのルートにある「docs」フォルダ内にあります。

上記のマニュアルに加えて、以下のヘルプ文書も付属しています。

- スクリプトおよび関数に関するオンラインヘルプ。このヘルプの内容は、マニュアル『**プログラマーズリファレンス**』と同様です。このオンラインヘルプは、スクリプトビルダのウィンドウ内ではしか使用できません。表示するには、キーボードの[eP]キーを押します。
- 物理データモデルのモジュールごとの説明。表示するには、Assetbenterのインストール先フォルダの「doc.pdf」フォルダにある「ohysic\lc\t\l odels\pdf」ファイルを開きます。
- データベース構造に関するオンラインヘルプ。Assetbenterからこのヘルプに直接アクセスすることはできません。Assetbenterのインストール先フォルダ内の「doc\chm」フォルダに格納されている「dbstruct\chm」ファイルを開いてください。
- データベースのフィールドやリンクに関する状況依存ヘルプ。フィールドまたはリンク内にマウスカーソルを置き、次のいずれかの操作を実行します。
 - キーボードで[rhift + eP]キーを押します。
 - マウスを右クリックして、ポップアップメニューから[**フィールドのヘルプ**]メニューを選択します。

Assetbenter S1R1Qの全マニュアルを、ペレグリンシステムズのサポート用 v eb サイト<http://support.peregrine.com>からダウンロードすることもできます。

この v ebサイトにアクセスするには、有効なログインとパスワードが必要になります。

印刷版のマニュアルが必要な場合は、ペレグリンシステムズ迄お問合せください。

動作環境

Assetbenter SIRIQの使用に必要なハードウェアおよびソフトウェアの一覧についても、カスタマーサポート用 v ebサイト (<http://msupport.peregrine.com>) でご覧いただけます。

この v ebサイトにアクセスするには、有効なログインとパスワードが必要になります。

3 | 新機能の概要

AssetbenterバージョンS11xに追加された主要機能は以下のリストの通りです（新機能の詳細については、Assetbenter付属のマニュアルを参照してください）。

バージョンS.3.Q

- アクセスビリティ：Assetbenterは米国リハビリテーション法第TOW条に適合しています。
- アクセスビリティ：マウスを使わずに操作できるユーザインタフェースを改良しました。
- アクセスビリティ：Assetbenterはv indo•s m\rr\torまたはi\•sなどのソフトウェアのアクセスビリティサーバとして機能します。これらのアプリケーションは第TOW条の指示に従って、インタフェースから得た情報を利用して（ボイスシンセサイザなどによって）ユーザに情報を提供することができます。必要なファイルはすべてAssetbenterに同梱されています。
- アクセスビリティ：Assetbenterに付属のgs lkマニュアルは第TOW条に適合しています。
- アクセスビリティ：新しいマニュアル『**アクセスビリティオプション**』がAssetbenterに同梱されています。

- クエリのキャンセル機能：クエリが実際に複雑であるとわかった場合に途中でクエリの実行を中断させることができるため、ユーザインタフェースのフリーズを防ぐことができます。
- 日本語をサポートしました。
- データベースの作成と移行ウィザードが新しくなりました。
- 管理ガイドが改善されました。

履歴 L バージョン S.3.P

- このバージョンの追加機能は特にありません。

履歴 L バージョン S.3.0

- Assetbenterクライアントの多言語実装。マニュアル『**管理**』を参照してください。
- データベースレコードのアーカイブ機能。マニュアル『**管理**』を参照してください。
- ライセンスとインストール済ソフトウェアの管理機能の拡張。マニュアル『**ポートフォリオ**』を参照してください。
- 新しいデータ整合性チェックモジュール。マニュアル『**整合性チェック**』を参照してください。
- レコードをグループ分けして仮想的な階層を作成する機能。マニュアル『**ユーザインタフェース**』を参照してください。
- 汎用的なオーバーフロー機構。マニュアル『**管理**』の「**オーバーフローテーブル**」の節を参照してください。
- マイグレーションプロセスが単純化されました。
- クエリウィザード (pad)。マニュアル『**ユーザインタフェース**』の「**クエリウィザード (pad)**」の節と、マニュアル『**Assetbenterの高度な使い方**』の「**クエリウィザード (pad)の作成の例**」の節を参照してください。

履歴 L バージョン S.Q.P

- Assetbenter v eb：追加または改善されたメニュー / ページがいくつかあります。
- Assetbenter **データベースへの接続管理**：本バージョンからは、「**システム**」接続と「**ユーザ**」接続を区別します。

- **任意管理項目の継承**：継承可能な条件の一覧が変更されました。

履歴 L バージョン S.Q.0

- ha l caQ t caデータベースエンジンのサポートが最適化されています。詳細については、Assetbenterのマニュアル『インストール』の動作環境の表を参照してください。
- ha l Ahwで t nixがサポートされています。詳細については、動作環境の表を参照してください。
- スケジュールのグラフィック表示。詳しくは、マニュアル『はじめに』を参照してください。

履歴 L バージョン S.P.0

- データベース編集用の機能が大幅に改善されました。階層構造テーブル、任意管理項目や金額フィールドがサポートされています。
- 一部のポートフォリオ品目専用の画面（電話機、コンピュータなど）
- Assetbenter旧バージョンからのマイグレーションは、完全にサポートされています。
- データベースマイグレーション用ツール oeregrine rcript An\lyzer
- 非グラフィカルモードで t nixがサポートされています。
- f thとマニュアルは、フランス語、英語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポーランド語と日本語のVヶ国語で提供されています。
- 経費付替えモジュールの改善
- ログファイル閲覧用のツール（ログビューア）が、Assetbenterrに付属しています。

履歴 L バージョン S.0.0

- カタログ管理
- 電話、コンピュータなどのポートフォリオ品目の拡張管理
- データベースの編集機能（例：フィールドやリンクの追加）
- アプリケーションの画面のカスタマイズ。ユーザは、必要な情報のみを含んだ画面を各自に作成できます。
- 調達サイクルの全面的な改訂

- 機能権限。機能グループを定義すると、これを基準にデータへのアクセスを制限できます。各ユーザがAssetbenterに必要な機能のみにアクセスするように設定できます。
- 経費付替え機能
- 詳細な予算管理
- ケーブルの完全管理
- remote control、hmc\tools cesktop ciscovery、f etLAns•ersなどの、ペレゲリンシステムズの他の製品との完全な統合

プログラム (Windowsでは「.exe」または「.dll」、Linuxでは一般に「.so」を追加)	「.ini」または「.cfg」ファイル	説明
Assetbenter c\t\b\se Administr\tor \mdb\ \mdb\ \mdb\l	\mdb\l.ini \mdb\l.ini	Assetbenter c\t\b\se Administr\torユーザオプション。 ユーザ表示オプション。
Assetbenter dxport \mexp \mexpl	\mexpl.ini \mexpl.ini	Assetbenter dxportユーザオプション。 ユーザ表示オプション。
Assetbenter himport \mimpl	\mimpl.ini	Assetbenter himportユーザオプション。 ユーザ表示オプション。
Assetbenter rcript An\lyzer \msg	\msgl.ini	Assetbenter rcript An\lyzerユーザオプション。 ユーザ表示オプション。
Assetbenter rerver \msrv \msrvl	\msrvl.ini \msrvl.cfg \msrvl.ini \msrvcl.ini	Assetbenter rerverユーザオプション。 ユーザ表示オプション。 webサーバとして稼働するAssetbenter rerver用パラメータ
Assetbenter Aoh \m\piSR	\\m\piSR\l.ini	プログラムオプション。
上記のすべてのプログラム	\mdb\l.ini m\l.ini	データベース接続リスト。 Assetbenterメッセージシステムの設定。

表 S.Q. 「.ini」および「.cfg」ファイルの主なファイルの場所

「.ini」または「.cfg」ファイル	場所
\m\mskSR\ini	v indows Xxまたは l d : v indo•sルート インストールフォルダ
\m\ini	v indows (ms ファミリ) : /[c ocuments \nd rettings] /[v indo•s user] フォルダ
\mdb\ini	t nix : ~\oeregrine\フォルダ
\m\ini	
\mdb\ini	
\mdb\ini	
\mexpl\ini	
\mexpl\ini	
\mimpl\ini	
\msg\ini	
\msrv\ini	
\msrv\ini	
\m\piSR\ini	
\msrv\ini	\msrv実行可能ファイルと同じフォルダ
\msrv\ini	\msrv実行可能ファイルと同じフォルダ
	注意: 旧バージョンのAssetbenterからアップグレードした場合、\msrv\iniは\msrv実行可能ファイルの親フォルダにまだ格納されている場合がありますが、このファイルも問題なく機能します。
\mdb\ini	v indows Xxまたは l d : v indo•sルート インストールフォルダ v indows (ms ファミリ) : <ul style="list-style-type: none"> システム接続 : v indo•sルートインストールフォルダ ユーザ接続 : /[c ocuments \nd rettings] /[v indo•s user] フォルダ
	t nix : <ul style="list-style-type: none"> システム接続 : \etc\oeregrine\フォルダ ユーザ接続 : ~\oeregrine\フォルダ
m\ini	t nix : ~フォルダ

「.ini」ファイルの変更

「.ini」ファイルのエントリは以下のように変更できます。

- ソフトウェアから：変更が承認されたとき、またはユーザがアプリケーションを終了したときに変更が保存されます。ユーザが【ファイル/終了】メニューを使わずにアプリケーションを終了した場合、変更は保存されません。
- または手動で。

「.ini」ファイルのエントリの変更は、できる限りAssetbenterおよびその関連プログラムを使って行うことをお勧めします。

ただし、いくつかのエントリは手動でのみ作成、変更できます。

注意:

「.ini」ファイルの手動による変更は高度な作業なので、十分な知識を持つ人だけが実行してください。

以下の表は、変更の対象となる「.ini」ファイルのエントリを示します。これらのエントリは手動でしか変更できません。

注意:

これらの表は、「.ini」ファイルのエントリの一部だけを紹介しています。すべてのエントリが記載されているわけではありません。ここに記載されていないセクションとエントリは、手動で変更しないでください。

ブール値のエントリは、「P」または「0」で記載されています。これらの代わりに、「srue」または「e\lse」を使用することもできます。

「am.ini」ファイルのエントリ

[nosInm]セクション

表 S.3. [nosInm]セクション

エントリ	説明
br\venptionnndxit	このエントリを「0」に設定すると、Assetbenterを終了したときに[option]セクションの変更されたエントリが保存されなくなります。 デフォルトでは変更は保存されます。
g~bAllo•elybre\te	リンクしているレコードの仮作成を許可するかどうか。 <ul style="list-style-type: none"> 0: 仮作成を許可しません。 P: 仮作成を許可します。 デフォルト値: P。
bmdbombokines	ツールバーからアクセスできるビューやアクションリストに表示される行の数を制限します。
bmtbks\bbfgbrho•elyby	詳細画面のタブのヒントを表示するかどうか。 <ul style="list-style-type: none"> 0: 表示しない。 P: 表示する。
j eyhnieilem\me	「\\mdskSRllini」ファイルのパス名を設定します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">j eyhnieilem\me=\\mdskSRllini</div> 例 Assetbenterが使用するファイル「\\mdskSRllidll」は、ネットワークハードディスク上に置くこともできます。この場合、このファイルを読み取り専用を設定できます。ユーザは設定を変更できません。
me• l\ilk\stbheck	Assetbenterメッセージが最後に読み取られた時刻。 単位: PXV0年P月P日からの経過秒数。
qtbAdeabravert l adfctars	このエントリは、他のユーザが同じレコードを変更している最中に【変更】ボタンを押したときに、Assetbenterが確認のダイアログボックスを表示するかどうかを決定します。 <ul style="list-style-type: none"> P: 確認のダイアログボックスを表示する。 0: 確認のダイアログボックスを表示せずに変更を保存する。

エントリ	説明
<code>opt-bbormitcctsnneayne</code>	このオプションは複数のレコードを削除する際に用いられます。これを有効にすると、AssetbenterはレコードをP個ずつ（PレコードにつきPトランザクション）削除します。有効にしないと、Assetbenterは複数のレコードをPつのトランザクションで削除します。 デフォルト値：0。
<code>opt-hmportb\cherize</code>	識別キーを使ったデータのインポートで、インポートの性能を向上させるためのキャッシュメモリの値を設定します。 単位：見つかったレコードの数。 デフォルト値：P00。
<code>rt\rtrund\y</code>	週の最初の日を月曜または日曜に設定します。 このオプションはカレンダーで用いられます。

[r pL]セクション

表 S.S. [r pL]セクション

エントリ	説明
<code>nr\cleckk</code>	<code>nr\cle</code> との対話のためにロードする <code>nr\cle</code> の <code>ckk</code> の名前を設定します。

「amsrv.ini」ファイルのエントリ

[noslnm]セクション

表 S.T. [noslnm]セクション

エントリ	説明
<code>l\xqentoersr\ns</code>	このエントリは、賃貸料の生成に用いられます。 Pトランザクションあたりの賃貸料計算の最大数を設定します。 デフォルト値：000。

エントリ

I \x I sghnkist

説明

Assetbenter rerverのメインウィンドウのリストに表示される行の数を設定します。

デフォルト値：T000。

[モジュール]k\stbheck

ここで、[モジュール]は、\rms、bostbenter、gcA\rms、gistory、kostu\l、qent、rt\ts、rtock、simeyone、tpd\tesoken、vkfroup、vkfroup [xxx]、vorkflo•einderに設定できます。

末尾に [k\stbheck] が付く行は、最新のモジュール実行日付を表します。

これらは、Assetbenter rerverが再起動されたときに次のモジュール実行を計算するために用いられます。

実行グループ[xxx]が存在しなくなった場合（あるいは実行グループなしのワークフローチャートが存在しない場合）、[vkfroup [xxx] k\stbheck] の行（または [vkfroupk\stbheck] の行）を削除することもできます。これはプログラムによって自動的に実行されません。

「amsrvcf.ini」ファイルのエントリ

「\msrvcf\ini」ファイルのエントリに関する説明は、インストール時に作成されるファイル自体の中にあります。

「amexp.ini」ファイルのエントリ**[noslnm]セクション****表 S.U. [noslnm]セクション****エントリ**

I \xnldcoc

説明

[ファイル]メニューに表示される文書履歴の最大数。

「amdb.ini」ファイルのエントリ

Assetbenter接続を記述している各セクションの以下のエントリを変更しなければならない場合があります。

表 S.7. 「amdb.ini」ファイルのエントリ

エントリ	説明
AmApicll	Assetbenterの\\m\piSR Aoh ckkへのパスを設定します。 このエントリは、bonnectlhtおよびnAAで用いられます。
eetchingArr\yrize	rpckコマンドを実行する際のパケットによる取得行数。 デフォルト値：R0。
ndbckockingsime	Microsoft rpck rerverまたはryb\se rpck Any•hereデータベース に対して、レコードが他のユーザからロックされていると見 なされる時間を設定します。 単位：秒。 デフォルト値：U0。 警告: この値が小さすぎると、過負荷のサーバの場合にインポート プロセスが中断されるおそれがあります。
nldrtyleb\t\log	nr\cleデータベースにおいて、デフォルトの [All-b\t\log] ビューの代わりに [s\b] ビューを使用します。 このエントリには次のQつの値があります。 • P： [s\b] を使用 • 0：「Allb\t\log」を使用
oostbonnectrql	データベース接続の後で使用するrpck文字列を指定します。 使用例：rpck Any•here T10データベースをrpck Any•here T1Tラ ンタイムで開くには、 oostbonnectrql=rds noshnm mnm~j dx v nqcr=fkn fhmf 上記の行を、バージョンR10以前のデータベースを記述する各 セクションの末尾に追加します。

「.ini」ファイルの変更を管理する

「ini」ファイルはオプションを変更するとそれぞれのアプリケーションにより自動的に変更されます。

複数の実行可能ファイルまたは実行可能ファイルのインスタンスが同じファイルに関連付けられている場合、変更を保存する最新の実行可能ファイルが優先されます。

ファイルの変更を制御したい場合、「ini」を読み取り専用を設定することをお勧めします。

「\m\piSR\ini」ファイルに対しては特にお勧めします。

T | Assetbenterの旧バージョン のアップグレード

Assetbenterのアップグレード操作は旧バージョンの番号によって異なります。

表 T.P. Assetbenterの旧バージョンのアップグレード L 実行方法

更新するバージョン番号	実行方法	参照マニュアル
バージョンSIRIQまたはそれ以降	簡易アップグレード	マニュアル『インストールおよびアップグレード』の「Assetbenterの旧バージョンのアップグレード」の章

更新するバージョン番号	実行方法	参照マニュアル
バージョン S11Q1x	標準的なケースでは、簡易アップグレードで十分です。	マニュアル『インストールおよびアップグレード』の「Assetbenterの旧バージョンのアップグレード」の章
	簡易アップグレードが失敗した場合は、簡易マイグレーションを実行する必要があります。	マニュアル『マイグレーション』
バージョン S11P またはそれ以前	フルマイグレーション	マニュアル『マイグレーション』

U | 修正された欠陥の一覧

Assetbender SIIRIQで修正された欠陥の一覧は以下の表のとおりです。

表には4つの見出しがあります。

- 欠陥番号：この番号を使って、修正された欠陥（または追加された機能）を簡単に見つけることができます。
- 説明：欠陥または追加機能に関する簡単な説明

バージョンS.3.Q

欠陥番号	説明
A RQQPPTOT	接続されたユーザのログインが文字「_」で始めると、bryst\l qeportが機能しません。
A RQQPSSXTV	bryst\l qeport XIQレポートおよびそのサブレポートをインポートできません。
A RQQPXPSO	レポートをz機能とお気に入り]タブからランドスケープモードでプレビューすると、レポートがこのプロパティを失います。
A QPOPVPW	設定によっては、表示メニューと特定のポップアップメニューが失われることがあります。
A QPVQRTUO	\mbontr\ctsテーブルにo\rent\o\rent\o\rent型のリンクがないことに関する問題。

欠陥番号	説明
A I QPXPXPRQ	caQのクエリに関するパフォーマンス問題。
A I SVPSPTTP	dxcel形式でのリストのエクスポートに問題があります。各エクスポートごとに新しいワークシートタブが作成されています。
A I QPPPTURP	drllcescription関数を使用して特定のワークフローおよびa\sicスクリプトを実行するとAssetbenter rerverで一般保護違反が発生します。
A I QTPUSUTW	モーダルウィザードの順序付けに問題があります。
A I QPQQPPWPT	Amausiness recondshncay()およびAmceadLine()ファンクションが、Assetbenterがタイムゾーンを扱う設定になっている場合に機能しません。
A I SQXPXQPPV	固定資産の残余価値査定に問題があります。値がマイナスになる可能性があります。
A I XQTPXRTW	機能権限の解釈に問題があります。ユーザは対応する機能権限がなくてもレポートの表示と印刷が可能です。
A I XPPPPRPWW	\mrysbonfigに更新権限がないユーザが、アプリケーションを最小化して、次に最大化すると問題が発生します。
A I QQVPPUSO	空のスケジュールプレビューをダブルクリックすると一般保護違反が発生します。
A I WUPRQRXX	[ジャンプ] ショートカットメニューを使用すると問題が発生します。
A I PQVPWPVRU	契約の使用に問題があります。
A I RWPWTSP	a\sic言語のエラー処理に問題があります。
A I VQSPTRVSQ	エクスポートモジュール内のリストと詳細との同期に問題があります。
A I QQUPTSPQT	テーブルを開くと一般保護違反が発生します。
A I RPQPUTVPV	テーブルでクエリを作成すると一般保護違反が発生します。
A I QPPPTRRW	あるデータベースのカスタマイズを別のデータベースに伝達すると画面定義が失われます。
A I PPUPSTTQ	消費数量を移行するときに問題が発生します。
A I POPSSSTU	ポートフォリオ品目を複製するときの画面の安定性に関する問題。
A I PPQPUTOTV	依頼ウィザードの問題：注文および取得状況へのリンクが定義されていません。
A I PQPPXWPU	追加機能Y Ahw でcaQ uWをサポート。
A I PPPSPSRTPU	追加機能Y 列形式による統計表示をオフにする機能。
A I PQPPPUQOQP	複数選択された [メモ] フィールドを更新するときに問題が発生します。
A I QQOXPRSX	追加機能：数字で始まるrpk名のフィールドは作成されません。
A I UPPPPQSU	システムデータを出力するときに一般保護違反が発生します。

欠陥番号	説明
A I PPQPWRPSP	caQデータベースの診断エラー。
A I PPQSPTQTSR	\mbostbenterテーブルの記述文字列を変更するとき一般保護違反が発生します。
A I PQRPTSWPP	F「migr\tion\lfromSRP\lupgr\del\lst」設定ファイルを検出できません。
A I PQWPWQXSO	ウィザードで関数「amdval rcript」を使用できません。
A I PPSPSPRTS	ウィザードによって返された最初のフィールドが空のときにウィザードで問題が発生します。
A I UROPTRSTX	関数「AmdxecuteActionaymame」を使用するときエラーが発生します。
A I PPQVPSTPQV	複数テーブルを結合する場合、Acabドライバにより生成されるクエリにエラーが発生します。
A I TPQPTWSR	Assetbenter c\t\b\se Administr\torでcaQデータベースをカスタマイズするとき問題が発生します。ユーザもデータベースの「所有者」である必要があります。
A I POPPPQSR	【qeconcile supplier invoices and expenses】(サプライヤの請求書と経費の関連付け)ウィザードでエラーが発生します。
A I POPUPXSUTV	スクリプトライブラリのスクリプトが存在しないアクションを参照します。
A I PPPXPXOTP	ポートフォリオ品目画面でフィルタを適用すると、一部のタブが消えてしまいます。
A I UTPUQQR	『プログラマーズリファレンス』の問題。
A I VQTPWRVS	関数「Ambounter」の使用方法に関するセクションをマニュアルに追加しました。
A I PPRXRPTW	契約賃貸料にかかる税金を計算式で求めるとき問題が発生します。
A I SVPVQRPO	リストに出力するとき問題が発生します。
A I PPQPWTWTU	ポートフォリオ品目の項目を強制的に表示しようとするときに整合性違反が発生します。
A I RQVPXQQQU	作業指示に消耗品を追加するとき問題が発生します。作業指示にはすべてのモデルを使用できますが、消耗品だけは使用できません。
A I PORPWQSSO	【賃貸料の比例配分】画面で選択画面が表示されません。
A I PPQPWQWTV	賃貸料の比例配分が適用されません。
A I SPPPTTSQO	ポーランド語バージョンを移行するとき問題が発生します。
A I PPQPQPQRQ	移行対象のデータベースに同一名、同一ブランドの製品が複数含まれる場合、バージョンR11110から移行するとき問題が発生します。
A I RUPPPSTO	ポートフォリオ品目の【在庫】ボタンが機能しません。
A I VQWPXSRX	作業指示に関連付けられた消耗品はバージョンR1111xと同じように処理されます。

欠陥番号	説明
A I UPOPTPRPR	【 amqeqLine 】 テーブルの 【 bdxternalboncontract 】 および 【 bdxternaloarent 】 フィールドに関連する一般保護違反が発生します。
A I PQUPWTRW	モデルの属性を変更するときに一般保護違反が発生します。
A I PPQUPUQSU	依頼明細は依頼作成ウィザードで収集されるデータではなく、依頼テンプレートのデフォルト値を継承します。
A I UPRQOQQSQ	発注の際、最初の依頼明細の識別子は0に設定されます。
A I UQVPVTUW	予約資産の依頼に対して発注書を作成するとき、作成された発注が空になります（明細なし）。
A I WPPPPRQXS	カタログまたはサプライヤを選択するときに問題が発生します。
A I POXPVSTRX	Assetbenter rerverで受領を処理するデータベースとの接続を解除するときにエラーが発生します（データベースオプション：「Assetbenter rerverで受領品をポートフォリオに自動的に作成」）。
A I PPQSPRRTSR	rpkXQを結合するときに問題が発生します。
A I POQQPSPXPX	スクリプトライブラリの一般保護違反が発生します。
A I QQPXQUS	アクション実行時に一般保護違反が発生します。
A I VWPRSTS	ウィザードでのデータ連番の問題。
A I POPTPUPOX	ウィザードと有効性のスクリプトとの非互換性に関する問題。
A I POQPRTVTO	ワークフローのアクティビティの一般保護違反が発生します。

履歴 L バージョンS.3.P

欠陥番号	説明
A I POROPVTXSS	英語版以外の Microsoft Officeにおいて Microsoft Excelにエクスポートするときに問題が発生します。
A I PPVPUTOPV	Assetbenter c:\t\b\se Administr\torはフィールド数がQTT以上のテーブルの構造とデータを出力しようとするときにトラップを発生します（amqquestなど）。
A I POWPXRPX	Assetbenter c:\t\b\se Administr\torはデータベースの変換時に、QTT以上のフィールドを持つテーブルにフィールドを追加する場合トラップを発生します。
A I UROPTRSTX	あるアクションがAoh「AmdxecuteActionayname」を使用して別のアクションを実行する場合、このアクションがシステムリストデータを使用して入力したフィールドを参照するときにエラーが発生します（無効な値）。

欠陥番号	説明
A I PPSPSPTS	列の値が空のときにウィザードのリストの値がずれて表示されますG [Lhrsanw] タイプリストの値はAohamcb f etListdxで呼び出されますH。
A I POPTPVTPRX	[sargll port] フィールド (s\rgetoort) が空の場合、資産用に指定したポートを削除できませんG(amooortf テーブルのレコード番号wwwはずでに削除されているため、更新できなかったH。
A I PPPWPUQXRO	Acabドライバで動作する特定のbryst\l qeportをAssetbenterにインポートする前に表示エラーが発生します (brystal エラー：データベースcLLでエラーを検出)。
A I POQXPUPWPV	burrent t rerll dmpl cepthdリンクによって正しい値ではなく、値0が返されることがあります。
A I POPUPXSOST	ウィザードにおける空の日付の変換エラー (日付と時間タイプ (非互換タイプ) にF (タイプG空) を変換できない)。
A I VVPUWRO	多数のマシンがあるドメインで [ms ドメインコンピュータのインポート] ウィザードを使用すると一般保護違反が発生します。
A I UPPPQRVSW	オーバーフローテーブルでの受領の際に調整が考慮されない場合があります。
A I VROPOTWTP	マイグレーションプロセス中に任意管理項目クラステーブルでインデックスの一意性エラーが発生します。
A I WQPTOV	モデルの属性を変更すると一般保護違反が発生します。
A I WPQOQPV	ポートフォリオ品目のモデルを変更するとインデックスの固有性の制約エラーが発生します。
A I WQXPTRSTO	リモート資産に関連付けられているが、リモートポートに関連付けられていないポートを削除するときにエラーが発生します。
A I WQXPTSPSX	購入依頼ウィザードが正しく機能しません。
A I WQPXRWQR	[固定資産] テーブルの [資産] タブを選択するときにエラーが発生します。

履歴 L バージョンS.3.0

欠陥番号	説明
A I XQUPVTQX	接続： [資産とロット] 画面の [ポート] タブで、レコードにリンクするとポート番号が表示されなくなります。
A I PQRPUPPRV	調達：返却に関する情報が [トラッキング] タブに表示されません。
A I XROPVQURP	aA rhbスクリプトでファイルを開くとエラーが発生します。

欠陥番号	説明
A I PQPPSQURS	Assetbenter Aoh ckkまたはbonnectLht Asset I \n\gementコネクタの使用時に「\mdb\lini」ファイルが読取り専用だとエラーが発生します。 このファイルの場所 ▶ 『Assetbenter L インスタレーション』ガイドの「liniおよびlcfgファイル」の章。
A I UPXPRU	表示：画面でレコードのリンクをたどって変更してもレコードが更新されません。
A I SROPOSRW	接続：不特定ユーザが許容最大数に達したときに接続スロットが更新されません。
A I SWPSSTSX	数量フィールドのタイプが [浮動小数点] から [倍精度] に変更されました。
A I SQSPQTQRQ	記述文字列：固有文字列の参照時にエラーが発生します。
A I PQPUPSXQ	ポートフォリオ品目：資産を複製してもそのリンクが複製されません。
A I XQPRPWTQ	ファイナンス：予算分類画面で、[コード] フィールドにアクセスできません。
A I TPPPPPS	調達：発注ウィザードY <ul style="list-style-type: none"> モデルのデフォルトカタログリファレンスがデフォルトで指定されません。 サプライヤの中に表示されないものがあります。
A I PPQPPTOQU	調達：サブ作業指示を含む作業指示を作成すると、リンクされない依頼がQつ作成されます。
A I PQPTXTWSQ	ウィザード： [burrentrelection] 機能が動作しません。
A I USPVTWRT	ワークフロー：ワークフローを複製できません。
A I PQPOPSV	表示：一部のフィールドラベルがアイコンで隠されています。
A I PQUPWORW	任意管理項目：任意管理項目を非常に多く使用すると、アプリケーションが不安定になります。
A I PWPRSRX	スクリプト： eiledxists()関数が動作しません。
A I SPVPUPRPO	調達： [トラッキング] タブで発注数が更新されていませんでした。
A I QXPVTSRV	caQ： [テーブルスペース] シンタックスのサポートに問題があります。
A I PQQSPUTXQP	ウィザード： [cadchs] コントロールのタイトルが空白の場合にエラーが発生します。

欠陥番号	説明
A I XRPXTPSP	インデックス：複数列トリガを固有インデックスとして使用すると、最初のカラムに固有性の制約が適用されます。

履歴 L バージョン S.Q.P

欠陥番号	説明
A I POVPVWPS	ポートフォリオ品目詳細の [分割] ボタンに関連する [ロットの分割] ウィザードが、ポートフォリオ品目がロットのコンポーネント部分だった場合に失敗していました。
A I WROPXVTO	[機能とお気に入り] からレポートを表示できませんでした。
A I XROPVSUX	[発注の作成] ウィザードが、Aoh「amcbfetrtringdx」ではなく、Aoh「amcbfetrtring」を呼出す。 依頼明細の数が特定数を超えると、エラーが発生する。
A I POROPTRPO	ビューを作成する際に、[メニューに表示] オプションを有効にできませんでした。
A I XQSPVPPPX	Assetbenterを特定の時間以上使用すると、画面の表示速度が減速し、最終的には表示が不可能になる。 これは、画面の表示パラメータが前のパラメータを上書きする代わりに、前のパラメータに続けて格納されていたためです。 この結果、パラメータの保存スペースが不足することになりました。
A I POPSPQRRRO	発注から契約を受領することができませんでした。
A I XQUPXTOPW	[発注の作成] ウィザード（依頼からの）が正しく動作しません。

履歴 L バージョン S.Q.0

欠陥番号	説明
A I XTPOPTRS	ラベルの配置が正しくありません。
A I WQWPXXQX	Assetbenter rerverでモジュール作成する際にエラーが発生します。サーバが再起動されたときにエラーメッセージが表示されず。
A I WPSPOSXQ0	テーブル記述文字列（computestring）で特殊フィールドが使用できなくなりました。

欠陥番号	説明
A I VQTPUQQ	Microsoft Excelでマクロを実行する際にccdエラーが発生し ます。
A I QPWPVVP	Assetbenter serverを再起動したときにデータベースへの接続で 問題が生じます。
A I UUPQPPQ	在庫の残りすべてを削除する際に、数量0のポートフォリオ品 目を在庫中に作成することが可能でした。
A I TPSPXTSQS	[資産]テーブルの新しいページから[ポートフォリオ品目] テーブルのフィールドを参照する際に問題が生じます。リン クを更新できません。
A I TPQPORXRT	システム画面を変更すると、カスタム画面を作成できなくな ります。
A I QPXPWRUST	ccdシナリオの修正。
A I SPUWXPQ	日本語データベースのマイグレーションプロセスが修正され ました。
A I PPWQOSSQQ	任意管理項目をインポートする際に一意性の制約に対する違 反が発生します。
A I PQRPURXPV	依頼明細における税金のデフォルト値が改善されました。こ れにより、バージョンS11P1XからバージョンS11R1Qに移行する際 にはフルマイグレーションが必要になります。
A I XPQSSXQT	パスワードの変更により、ワークフローのトリガまたは履歴 項目の生成が行えるようになりました。

履歴 L バージョンS.P.P

欠陥番号	説明
A I USPUTXTP	購入依頼作成ウィザードの改善。
A I USPVTUV	購入依頼作成ウィザードは、モデルのリストを関連するメー カを除いて公開できなければなりません。
A I USPVWQX	発注から使用したときの購入依頼作成ウィザードの改良。
A I USPVXSS	受領ウィザードの改良。受領番号などのいくつかの情報が追 加されました。
A I USPVPOTQ	請求書作成ウィザードの改良。
A I USPVPSSV	ウィザードはコンテキストに依存しなくなり、新しく作成し た依頼を開きます。
A I TPVPSPVPR	依頼から請求書を作成できません。
A I USPVQQT	ウィザードの言語のシンタックス (oAqA l rノード) の問題。
A I USPVSRQ	依頼画面を作成モードに変更するとキャンセルできません。
A I USPVTRQ	[トラッキング] タブ (調達循環) で、準備中の発注/見積 もりが表示されません。

欠陥番号	説明
A I TQQPQPXTW	契約の使用が動作しません。
A I USPVPQTX	モデル画面に会計コードが表示されません。
A I TQVPTQRT0	新しいレコードを作成したときに、クリアされないフィールドがあり、前に選択したレコードの値が残っています。
A I TPRPOTVU	[\mAsset] テーブルからの [ポートフォリオ] リンクをスク립トから参照したときに正しく動作しません (デフォルト値、必須など) 。
PUOSRTI\	[全般] タブが空です。
PUOSRTIib	[コンピュータ] 画面に [アプリケーション] タブが表示されません。
PUOSRTIic	画面のカスタマイズ : 画面に追加したタブが、変更した画面を詳細画面に表示する他の画面 ([\mbomputer] など) に表示されません。
A I TRPPXPSQR	カスタマイズ : PInリンクを追加し、ページにこのリンクの情報を表示する場合、テーブルを開いたときにエラーメッセージが表示されます。
A I TPTPRSXS0	データキットの情報がマイグレーションプロセスで考慮されません。
A I UUPQPTSV	詳細書式を作成できません。
A I UUPRTURP	経費明細の作成で問題が発生します。
A I UUPRTXQ	一部のコマンドの作成 (コマンド作成ウィザードによるもの) で問題が発生します。
A I SPPPRSQRQ	v ebアプリケーションの拡張に対するアクセス権限が存在しません。
A I USXPOQT	フィールドの更新で問題が発生します。
A I UPXPOQRP	名前のないページを作成できません (画面作成) 。
A I SPTPVRWSV	マイグレーションツールのインターフェースの問題。
A I TRWPSTP	Assetbenter c\t\b\se Administr\ator SIIPIPでSIIIOのデータベースの診断や修復ができません。
A I UPVPSRPQV	画面を複製したときに、新しい画面の機能ドメインの値が強制使用されます (ポートフォリオ) 。
A I UPVPSSPQQ	階層構造のテーブルのマイグレーションに失敗します。
A I UPVPSRRS0	ユーザタイプが「コメント」のリンクをページに追加できません。

欠陥番号	説明
A I UPVPSRXR	テーブルの作成時に名前の大文字と小文字が変更されます。

履歴 L バージョン S.P.0

欠陥番号	説明
A I SRPUVRV	【 Assetsag 】フィールドが正しく伝達されません。
A I QPPPTQWO	「 オウンコピー 」タイプのリンクをタブに追加できません。
A I UPTPRWPV	返却資産の取得状況が正しくありません。
A I USPURRRS	データベースの修復で問題が生じます (切れたリンク) 。
A I QPSXQTSU	更新中にエラーが発生した場合、データのトランザクションの取り消しが不完全です (Assetbenter c\t\b\se Administr\tor で) 。
A I RPXPOTRPU	依頼のテーブルと発注のテーブルの間でデフォルト値が伝達されません。
A I RPXSPPPS	単位を持つ製品の操作中に一般保護違反が生じます。
A I RVPWQUTV	受領した数量が発注した数量と一致しません。
A I RPPVSQTV	Ambre\tegeturneromqreceiptGH関数が正しく動作しません。
A I RPQPTQPPU	データベースの編集時に金額フィールドを作成できません。
A I XPRXTQT	リース契約の対象資産の更新時に問題が発生します。賃貸料と料率が契約対象の資産に正しく伝達されません。
A I QPPPTPORU	システムボタンの [妥当性] を [いいえ] に設定すると一般保護違反が生じます。
A I QQOXPRSX	rpk名が数字で始まる新規フィールドを作成しようとする問題が発生します。
A I PPQRPPXPPT	v indo・s woでデータベース接続画面が小さすぎます。
A I PPSXSSR	インポート中にログファイルが保存されません。

7 | お問い合わせ先

本リリースに関するご質問については、oeregrine systems のカスタマーサービス用 web サイトで承っております。アドレス <http://support.peregrine.com> この web サイトにアクセスするには、有効なログインとパスワードが必要になります。

また、下記の最寄りのカスタマーサポートまでお問い合わせされても結構です。

北米、南米、アジア / 太平洋諸国

電話番号 [+1 800 447 4474](tel:+18004474474) (米国内でのみ無料ダイヤル)

[+1 800 447 4474](tel:+18004474474)

ファックス [+1 800 447 4474](tel:+18004474474)

電子メール support@peregrine.com

本社 support@peregrine.com

Attn: Customer Support

Rupp Valley Centre Drive

Riverdale, CA 94568

ヨーロッパ、アフリカ

電話番号 Y GOH GWOOH WRS VVO (英国内でのみ無料ダイヤル)

JGSSH GOH GOQH WRRSLTWSS

ファックス Y JGSSH GOH GOQH WRRSLTWXO

電子メール Y uksupport _ peregrinellcom

インデックス

目次

- アクセス権限^K RX
- アプリケーション (タブ)^K RX
- インポート
 - ログファイル^K SO
 - 任意管理項目^K RW
- ウィザード^K RW
- ウィンドウ^L 表示^K RV
- オンラインヘルプ
 - フィールドとリンク^K PQ
 - プログラミング^K PQ
 - 全般ヘルプ^K PQ
- カタログ^K PV
- ケーブル管理^K PW
- コンピュータ
 - ポートフォリオ品目^K PV
 - 新機能^K PV
- システムボタン^K SO
- スケジュールのグラフィック表示^K PV
- タブ^L リンクの追加^K SO
- テーブル^L 作成^K SO
- デフォルト値^K SO
- データキット^K RX
- データベース
 - v indo•s woでの接続^K SO
 - 構造^K PQ
 - 修復^K SO^K RX
 - 接続^K PU
 - 編集機能^K PV^K PV
- データ^L 物理モデル^K PQ
- トラッキング (タブ)^K RW
- トランザクションの取り消し^K SO
- パスワード^K RW
- ビュー^K RV
- フィールド
 - オンラインヘルプ^K PQ
 - 更新^K RX
 - 作成^K SO
- ページ
 - リンク^L 追加^K RX
 - 作成^K RX
- ポートフォリオ品目^K RW
- ポートフォリオ (リンク)^K RX
- マイグレーション
 - インタフェース^K RX
 - データキット^K RX
 - 階層テーブル^K RX
 - 新機能^K PV
 - 日本語データベース^K RW
- マニュアル^K PP
- メニューに表示 (オプション)^K RV
- ラベル^L 配置^K RV
- リース^L 資産の更新^K SO
- リンク
 - オンラインヘルプ^K PQ
 - カスタマイズ^K RX
 - タブに追加^K SO
 - ページに追加^K RX
- レコード^L 作成^K RX

レポートK RV
 ログK PV
 ログビューアK PV
 ログファイルK PV
 ロットK RV
 ロットの分割 (ウィザード) K RV
 ワークフローK RW
 画面
 カスタマイズK RX K PV
 システム画面K RW
 複製K RX
 会計コードK RX
 機能ドメインK RX
 機能権限K PW
 記述文字列K RV
 金額フィールドK SO
 契約K RV
 契約の受領K RV
 契約 L 使用K RX
 経費K RX
 経費付替えK PW K PV
 見積K RW
 言語K PV
 互換性
 表K PR
 互換性の表K PR
 購入依頼
 ウィザードK RW
 見積K RW
 作成K RW
 税金K RW
 発注の作成K RV
 在庫K RW
 資産
 ポートフォリオ品目K RW
 返却K SO
 受領K RW
 修正された欠陥K RP
 書式K RX
 詳細情報K SP
 製品K SO
 請求書K RW
 税金K RW

接続
 Assetbenter rerverK RW
 データベースK PU
 全般 (タブ) K RX
 単位K SO
 調達K PV
 賃貸料K SO
 電話機K PV K PV
 統合K PW
 特殊フィールドK RV
 任意管理項目
 インポートK RW
 継承K PV
 発注
 ウィザードK RX
 依頼からの作成K RV
 依頼からの生成K RV
 契約K RV
 受領K SO
 発注の作成 (ウィザード) K RV K RV
 物理データモデルK PQ
 返却K SO
 予算K PW
 履歴K RW

A

Acrob\t qe\derK PQ
 Adobe Acrob\t qe\derK PQ
 AhwK PV
 Ambre\teqeturneromqeceipt (関数) K SO
 Assetbenter rerverモジュールK RV
 Assetbenter rerver L モジュールK RV
 Assetbenter v ebK PU
 Assets\g (フィールド) K SO

b

chm (ファイル) K PQ
 bocomputestringK RV

C

caQK PV
 ccdK RW K RW

I

hal Ahw PV
hal caQ PV

O

oAqA I r (ノード) K RW
pdf (ファイル) K PQ
oc I K PQ

r

rcript An\lyzer K PV

t

tnix K PV

v

v eb K RX

